

## 市長タウンミーティングを開催しました

令和7年度第11回（通算28回目）となります今回は「住宅政策」をテーマに市長が様々な世代の皆様のご意見やご提案を伺いました。

開催日時 令和8年2月15日（日）午前10時～11時30分  
開催場所 こどもと福祉の未来館多目的室1号・2号  
参加者 34名



### 市長コメント

市長に就任して28回目、令和7年度第11回となりますタウンミーティングは「住宅政策」をテーマにこどもと福祉の未来館を会場に開催いたしました。

たくさんの市民の皆さまにご参加いただきまして、改めまして感謝申し上げます。

1時間30分という限られた時間ではありましたが、「空き家対策について国への働きかけ」、「市営住宅のソフト面の取組」、「マンション管理適正化の進め方」など、様々なご意見・ご提案をいただきました。

いただきましたご意見・ご提案を今後の市政に活かして参りたいと考えております。有難うございました。

## 参加者の主な声

- 住宅だけではなくて、住環境というものが大切で、ご近所付き合いや地域コミュニティは大事だと思います。
- 空き家対策について、完全に住んでいない場合と時々管理をしている場合に分けて、完全に住んでいない場合は固定資産税を少し高くできないか。
- シングルの一人暮らしの人が増えています。市営住宅にシェアハウスのようなソフト面を取り入れて、こういった課題を解決できるようにしてほしい。
- 空き家とマンションの空き室対策として、空室税の導入を検討してほしい。住民登録がないような空き家には固定資産税を上乗せして課税してほしい。
- マンション管理計画認定制度の認定を取得したいが、更新が5年ごとにあり、その都度お金がかかると聞いているので、こういったものに対して補助を出してほしい。
- 空き家の対策として、まちづくりセンターや自治会と協力して、見回りをしてほしい。
- お父さんお母さん、2人が1人になって、所沢に帰ってきて二世帯住宅に住んでいる人も多いと思う。こういう人たちに対して、税制を優遇してあげると所沢に戻ってくる人が多くなって人口が増えると思います。
- 高層マンションが出来たことによって、所沢小学校がものすごいマンモス校になりました。こういうことにならないよう住宅やマンションが出来たことによって発生するようなことを考える枠組みを作してほしい。